

青年部、主婦の会、シニア友の会もガンバリました

青年部 事業所の仲間にも呼びかけ 294人で目標達成

【青年部担当書記・宮内竜平記】青年部秋の拡大月間は部員拡大目標232人に対し294人で達成。また組合員拡大は86人、組織強化目標(新たな参加)は13人の到達です。奮闘いただいた仲間のみならずお疲れさまでした。

「仲間をすくう」秋の月間は、WEBを利用した部会・決起集会で意思統一を行ない、相談活動と拡大を連動させました。支部では電話かけによる行動を中心に事業所の仲間へ「チャレ助」の呼びかけ、支部・分会・青年部OBとの組織的な活動の推進、また窓口での対話を逃さず声掛けをすすめました。



杉並支部青年部では新しい仲間を迎えるために感染防止としてアクリル板パーテーションを作製

経験に学びながら仲間とつながりを深め、相談活動を継続させ、青年部活動のさらなる発展をめざします。

離れていても心は一つ 新会員は505人

主婦の会

今年秋の拡大月間を語るうえで、「コロナ」で混乱を極めた春の拡大月間に触れないわけにはいきません。達成が13支部に留まったうえ、未成果が9支部を数えました。秋に向けては、先進支部の教

訓の共有、方針の徹底が問われました。8月27日に102人で活動者会議を、9月28日には51人で中間決起集会を、いずれもWEB併用で開催し交流をはかりました。会員拡大についてはその後順調に節目標に到達し、その状況を推

シニア友の会 目黒、墨田は目標の3倍 「できる」事を追求

シニア友の会

【シニア友の会担当書記・田崎遊記】コロナの感染拡大で、自身の健康や活動への不安を感じながらも多くの仲間が乗り越えた秋の月間で、各支部で「できる」取り組みを議論し、電話連絡を中心に会員拡大に奮闘してきました。拡大目標は達成できませんでした。拡大目標は達成できませんでした。拡大目標は達成できませんでした。

【練馬区】村松一希(都)、尾島紘平(都)、小林健二(公)、戸谷英津子(共)、三宅茂樹(自)、山口拓(立)、小松大祐(自)、大場康宣(自)

一人で悩まず労働組合へ 青年が新宿大宣伝



発言する新島青年部副部長

11月8日、新宿駅東口アール夕前で、東京の労働組合の青年部を中心として青年大宣伝行動(東京ジャック)を約90人(東京土建は27人)で行な

まちの救助隊ナマズ全体会 コロナ禍の防災を学ぶ

【本部・渡辺基記】11月6日、けんせつプラザ東京において、「東京土建まちの救助

午前には講演「コロナ禍における防災減災活動」を永野海弁護士・防災士が講演。東日本大震災でハザードマップを超える津波の水害で多くの犠牲者が出た事例をあげ、コロナ禍で身につけるべき防災力(観察する・記録する・工夫・検討・行動する)をみかくことの必要性を強調しました。

都議会議員への賛同署名

建設国保に補助金を

【荒川区】慶野信一(公)、滝口学(都) 【葛飾区】米川大二郎(都)、野上純子(公)、和泉尚美(共)、舟坂蒼生(自) 【台東区】中山寛進(都) 【墨田区】成清梨沙子(都)、加藤雅之(公)、川松真一朗(自) 【江東区】白戸太朗(都)、畔上三和子(共) 【江戸川区】田之上郁子(都)、上野和彦(公)、上

【練馬区】村松一希(都)、尾島紘平(都)、小林健二(公)、戸谷英津子(共)、三宅茂樹(自)、山口拓(立)、小松大祐(自)、大場康宣(自)

【新宿区】森口つかさ(都)、大山とも子(共)、古城将夫(公)、秋田一郎(自) 【中野区】荒木千陽(都)、高倉良生(公)、西沢圭太(立) 【杉並区】鳥居宏右(都)、茜ケ久保嘉代子(都) 原田暁(共)、松葉多美子(公)、早坂義弘(自)、小原紀子(共) 【西多摩第2】山内玲子(無) 【府中市】小山有彦(都) 【八王子市】両角譲(都)、清水秀子(共)、伊藤祥広(自) 【日野市】西野正人(自) 【町田市】奥沢高広(無)、小磯善彦(公)、池川友一(共)、吉原修(自) 【小平市】高橋信博(自) 【北多摩第4】細谷祥子(都) 原紀子(共) 【西東京市】桐山ひとみ(都) 【北多摩第1】関野杜成(都)、尾崎あや子(共) 《敬称略》

【練馬区】村松一希(都)、尾島紘平(都)、小林健二(公)、戸谷英津子(共)、三宅茂樹(自)、山口拓(立)、小松大祐(自)、大場康宣(自)

【練馬区】村松一希(都)、尾島紘平(都)、小林健二(公)、戸谷英津子(共)、三宅茂樹(自)、山口拓(立)、小松大祐(自)、大場康宣(自)



江戸川区選出の田之上郁子都議から賛同署名を受け取る堀川昭義江戸川支部委員長

【練馬区】村松一希(都)、尾島紘平(都)、小林健二(公)、戸谷英津子(共)、三宅茂樹(自)、山口拓(立)、小松大祐(自)、大場康宣(自)